

もくぞうふどうみょうおうりゅうぞう

# 木造不動明王立像



- 種別  
有形文化財  
彫刻
- 指定年月日  
昭和 52 年 2 月 8 日
- 所有者・管理者  
えんのうじ  
円能寺  
(彦沢 1-71-1)

室町時代末期の作と思われる寄木造りの仏像です。円能寺の開基は、田中修理というかたで、甲斐国武田氏の家臣でしたが、<sup>てんしょう</sup>天正10年（1582年）に武田氏が滅びた後、程なくこの土地に土着したといわれます。この仏像はその時に携えて来たものといわれています。

像高 80 センチ / 材質ひのき材